

第1章

仮説こそ「生存戦略」に 必要な武器となる

絶滅と進化を繰り返してきた生物の歴史……………	20
食物連鎖の下層にいる生物たちの生存戦略……………	23
労働者の半分がAIやロボットに仕事を奪われる!?……………	25
どんな職業が消え、どんな職業が生き残るのか……………	29
機械化・自動化による労働コストカットの余波……………	39
第4次産業革命が進むなかで我々は何をすべきか?……………	45

第2章

3つのプロセスで 「究極の仮説」を生み出す

何のために仮説を立てる必要があるのか?…………… 56

プロセス① 目的

さまざまな環境変化によって目的は押し寄せてくる…………… 60

プロセス② 構築

目的が明確化されたら「次の一手」となる仮説の構築…………… 63

有益な情報はいつどこにあるのか…………… 67

ネットの情報収集は英語サイトまでアクセスせよ…………… 75

仮説を立ててシミュレーションする癖をつける…………… 79

電車での移動も常に仮説を立ててシミュレーション…………… 84

仮説を構築するうえで不都合な情報やデータをどうすべきか…………… 87

トップがおこなう重要な仮説の意思決定…………… 91

現代ビジネスに求められる意思決定のスピード…………… 95

仮説を立てることによって生まれる自然な意思決定…………… 100

「第六感」による重要な意思決定もある…………… 104

アウトドア体験で第六感を鍛える…………… 108

第3章

今の「世の中」を 仮説脳によって読み解く

なぜ、新型コロナはこれほどのパンデミックを引き起こしたのか…………… 114

日本がリアルタイムでワクチンをつくれなかった理由…………… 119

仮説を立てて準備することで生まれる成功や利益…………… 123

凍結されかかったスーパーコンピューター「京」^{けい}の開発計画…………… 128

第4章

アルティメットな 仮説を立てる条件

世界に追い付いてきた日本の第4次産業革命…………… 132

ジョブズが立てた未来を創造する仮説…………… 136

同調圧力で優秀な人たちの究極の仮説を殺さない…………… 141

イーロン・マスクは単なる「夢追い人」か？…………… 147

6Gの世界がどうなるのか、今のうちから仮説を立ててみる…………… 151

私のリーススクールを狙ったカルト集団…………… 155

自転車の窃盗防止にも仮説力が大いに役立つ…………… 159

複雑系の数理に支配されている仮説は難しい…………… 163

アルティメットな
仮説を立てる条件…………… 168

iPS細胞を作製した山中伸弥教授の発想力…………… 173

発想から生まれた仮説がブレイクスルーに繋がっていく…………… 173

不便さや不自由さから発想力は生まれる（ルービックキューブ誕生秘話）……………177

なぜルービックキューブが世界中で大ヒットしたのか？……………180

図形や数学の問題を解くことで発想力は磨かれる……………182

楽しみながら発想力を鍛えよう……………186

自分がいかに「思い込み」に縛られているかをチェック……………191

思い込みが仮説を立てるうえでどれほど天敵になるか……………195

第5章

仮説を補強する

チームコミュニケーション

違う立場の人間が集まって仮説を立てていく……………200

仮説を補強するための科学的根拠を持つ……………203

仮説に根拠のない線引きをしない……………208

まずはメリットやプラスの仮説を立てていく……………212

仮説を理解するための質問力を磨こう……………215

仮説を相手に伝える熱意……………218

おわりに 生きていく限り何度でもチャレンジできる！……………222